
第5章 いきいきと産業が育つ賑わいと活力のまち

まちづくりの方向性

社会構造の転換期において、地域経済の牽引役となるいきいきとした産業の振興を目指す。

< 施策の視点 >

- ・ 商業、工業、農業、林業、観光の各分野での連携・融合
- ・ 地域資源のブランド化
- ・ 既存産業の高付加価値化
- ・ 産業を支える人づくり
- ・ 産業の育成による地域雇用の確保

1 賑わいと活力を生む観光・コンベンションの推進

- ・ 地域の魅力や観光資源を生かした、訪れてみたいとなる観光地づくりの推進
- ・ 周辺市町村とも連携した、滞在型・域内周遊型観光への転換
- ・ 観光、コンベンションの振興による幅広い地域経済の活性化

< 基本計画に向けた要素 >

- ・ 自然や歴史・文化等の地域資源の活用による地域の魅力を生かした地域観光ブランドの確立
- ・ 価値観やニーズの変化に対応する、体験・体感型観光への転換に向けた新たな観光価値の創出
- ・ 産業観光など他分野との連携
- ・ 広域地域の連携による集客力の強化
- ・ 効果的なプロモーションと情報発信
- ・ ホスピタリティー豊かな観光地づくり、人づくり
- ・ コンベンションの誘致と観光連携
- ・ 観光交流による地域経済全般の振興

2 活力ある農林業の推進と中山間地域の活性化

- ・地域農業の担い手確保や農業の高付加価値化の推進による、地域の農業経営の確立と安定化
- ・消費と結びついた活力ある農業の推進
- ・中山間地の活性化に向けた総合的な対策の推進
- ・大きな面積を占める森林資源の保全と、市民に身近な森林づくりの推進

< 基本計画に向けた要素 >

- ・意欲ある農業の担い手の育成、確保
- ・地域農業の確立と営農支援
- ・農業公社等の農業支援体制の整備
- ・地産地消の推進と地域特産品の育成
- ・安全な農産物の供給と環境にやさしい農業の推進
- ・消費と結びついた農業と消費者に向けた情報発信
- ・遊休農地、耕作放棄地の対策（農地の集約化、流動化）
- ・中山間地域の多面的機能の保持に向けた支援
- ・中山間地域と都市部の交流など、総合的な活性化対策の推進
- ・森林の公益的機能保持のため、計画的な整備による森林資源の保全と活用
- ・森林とのふれあいなど親しみの持てる森林づくり

3 特色ある産業の集積と工業の高付加価値化

- ・新技術等の研究・開発や製品の高付加価値化の支援を通じた、特色ある地域産業づくりと産業の集積化の推進
- ・企業誘致の積極的な推進による地域経済の安定と雇用の確保
- ・安定した社会づくりに向けた高齢者や若年層、女性等の就業支援と雇用の促進

< 基本計画に向けた要素 >

- ・特色ある地域産業づくりに向けたビジョンの明確化（産業の集積化）
- ・企業活動の強化やイノベーションの促進とその支援（ベンチャー支援含む）

- ・産学行連携、企業間、支援セクター等の連携推進とコーディネート機能の強化
- ・新技術等の研究・開発や製品の高付加価値化による産業の活性化
- ・地域産業の技術力や製品の情報発信と販路拡張
- ・企業立地環境の整備と企業誘致の推進
- ・就労機会の確保促進と職業意識の形成支援
- ・高齢者の技能や人材の活用
- ・労働環境の整備と能力・技能等の向上支援

4 魅力と賑わいあふれる商業の振興

- ・中心市街地における商業機能とまちづくりとの連携を通じた、訪れる人にアピールする魅力と特色のある商空間づくりの推進
- ・消費者ニーズや時代の変化に対応できる力強い商業への転換
- ・地域商業の活性化とバランスの取れた商業配置の誘導

<基本計画に向けた要素>

- ・中心市街地の特性を生かした魅力的で特色ある商業・アミューズメント空間の創出
- ・中心市街地のまちづくりとの連携による一体的な商業環境、商業機能の整備・導入の促進
- ・TMOによる積極的なまちづくりの促進
- ・商業の担い手となる人づくりと起業の支援
- ・消費者ニーズの変化に対応するため、個々の商店や商店街の経営力の強化に向けた支援
- ・人々を引きつける賑わいづくりや個性的な店舗づくりへの支援
- ・生活圏における地域商業の活性化とバランスの取れた商業配置の誘導